

平成30年第2回議会定例会アンケート意見等への回答

1、居眠りしている議員はいなかった。

回答：活発な議会運営に努めてまいります。

2、みんな一所懸命取り組んでいるように見えるが、議員の日常の取り組みについて疑問を感じることもある。

回答：ご意見いただきありがとうございます。定例会をはじめ委員会活動、研修会や町事業への参加など積極的に活動しております。

3、午前の休憩はいらぬ。

回答：一般質問の日は、質問内容等により時間配分が読みにくい場合もございますが、十分な議論ができるよう適切に対応してまいります。

4、女性議員の増、機運の普及推進方願います。

回答：女性議員の活躍する場が多くなっていると感じております。そうなるよう自然体でのぞみます。

5、質問事項以外の説明をされる場合がある。傍聴している者には資料がないので簡潔に願いたいと思う。

回答：ご指摘ありがとうございます。簡潔にわかりやすい議会運営を心がけてまいります。

6、議員の幾人かの町長との「ナレアイ」が聞こえて来る。火のない所にケムリは出ないと言われていることもよくわかってほしい。

回答：議員として自覚を持ち、職務に精励しております。

7、以前から町長のみが別マイクを使い、とてもよく聞こえている。他の議員や町職員は、スタンドマイクで声をよくとらえていない。マイクの使い方がよくないのか？

回答：マイクの使い方の問題であり、機会を捉え周知します。

8、議員定数削減（少数精鋭10名妥当）ご検討願います。

回答：昨年度、議員定数及び報酬について検討を行ってまいりました。

現在の定数は12名ですが、定数を削減すると、議事機関としての機能を十分に果たせなくなることや、常任委員会の活動にも支障をきたし、多様な町民の意見や考えを反映させるためには現在の人数が最低限必要であるなどの意見が出されました。また、報酬についても、現在の報酬額は他町と比較しても妥当な水準であると判断し、定数及び報酬について、全会一致で現状維持となりました。

4月の議会報告懇談会で報告させていただいており、5月29日発行の議会だより号外にも掲載しております。今後もよりよい議会運営に努めてまいります。

9、来年町村合併65周年記念、町民の関心の高揚を図っていただきたい。

回答：議会としてできることを検討します。

10、男女共同参画に関する推進方配慮願いたい。

回答：社会全体で取り組んでいる事柄であり、そのように考えております。

11、アンケートの声に精査配慮願います。

回答：ご意見いただきありがとうございます。頂いたアンケートにつきましては、次回の議会の際に回答を載せたものを掲示するほか、議会ホームページにも掲載しております。今後も皆様のご意見をお待ちしております。

12、週1回の魚市場にたのんで、魚市をひらいてはどうだろうか。道の駅に月1回でも良いからやったらどうか。

回答：意見を所管課へ伝えます。

13、くにみ農業ビジネス訓練所を見学したい。

回答：所管している産業振興課へ伝えます。

14、町のために真剣に考え答えている真意がわかる。

回答：今後も活発な議論がなされるような議会運営に努めてまいります。

15、議会で質問するような内容でない質問も多いと感じます。委員会とか何かで解決できないものでしょうか。

回答：ご指摘いただきありがとうございます。委員会での各課の所管事務調査なども行い日々理解を深めておりますが、委員会では解決できない課題や、本会議で質問すべき内容と判断し質問しております。

16、阿津賀志山の整備、私も2年ほど前、知人や親せきを山に案内したとき、あれているのが残念に思いました。木が伸びて、町内の展望が悪かった。桑折半田沼との差があり…

回答：ご意見ありがとうございます。阿津賀志山整備については、歴史まちづくり計画や、現在策定している阿津賀志山防塁整備基本計画でも検討を進めておりますので、ご理解いただければと思います。

以上、アンケートへの回答とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。今後もよろしくお願いいたします。